

施策評価シート（令和3年度 実績）

まちづくりの方向性	生活の質の向上と定住人口の確保
重点の方針	1-4 人口減少社会でも活力あるコミュニティの形成
概要	<p>少子高齢化・人口減少社会においても、町民一人ひとりの生活の質を維持・向上できる、持続可能で重層的なコミュニティの形成を図ります。</p> <p>町内には、自立した町民活動団体による多彩な活動が活発に行われていることから、活動の場として学校をはじめとする公共施設等の有効活用を進めるほか、これらの団体同士の横のつながりをつくることで、さらなる活動の活発化を促進します。</p> <p>また、地域コミュニティについては、活動の継続と活性化を図るため、地区のあり方を検討するとともに、多様な主体が参画しやすい組織づくりに向けた支援をするほか、町民活動団体との連携を促進します。</p>

No.	関連する予算等事業名	トータルコスト（千円）			庁内評価（2次評価）		
		R1	R2	R3	R1	R2	R3
1	社会福祉関係事業（町社会福祉協議会）	15,052	15,278	160,783	良好・維持	良好・維持	良好・維持
2	在宅高齢者生活支援事業	7,264	3,037	3,511	適当・維持	適当・維持	適当・維持
3	老人措置事業	3,429	3,272	3,267	適当・維持	適当・維持	適当・維持
4	高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画改訂事業（一般経費）	986	4,588	684	適当・維持	適当・維持	適当・維持
5	訪問・通所・生活支援サービス事業	54,586	56,895	62,956	適当・維持	適当・維持	適当・維持
6	介護予防ケアマネジメント事業	7,582	8,123	8,809	適当・維持	適当・維持	適当・維持
7	高齢介護予防サービス費相当支給事業	152	1,079	237	適当・維持	適当・維持	適当・維持
8	地域支援任意事業	5,315	4,939	5,701	適当・維持	適当・拡大	良好・拡大
9	地域包括支援センター運営事業	19,821	19,442	22,156	適当・維持	適当・維持	適当・維持
10	在宅医療・介護連携推進事業	4,193	4,245	4,237	適当・維持	適当・維持	適当・維持
11	生活支援体制整備事業	4,020	3,790	4,602	適当・維持	適当・維持	適当・維持
12	認知症総合支援事業	3,312	2,818	4,282	適当・拡大	適当・拡大	適当・維持
13	町民活動推進事業（町民活動推進委員会、町民活動推進補助金）	2,509	3,126	4,035	適当・維持	適当・維持	適当・要改善
14	町民活動サポートセンター管理運営事業	2,357	936	1,148	適当・維持	適当・維持	適当・維持
15	町民活動推進事業（地域活動支援、高山村地域間交流）	21,900	18,649	19,852	良好・要改善	良好・要改善	良好・維持
16	地域再生事業	3,762	3,073	2,648	良好・要改善	適当・要改善	適当・統廃合
17	公共施設再配置	1,706	1,776	5,906	適当・維持	良好・維持	良好・維持
18	公共施設予約システム運用事業	2,916	3,274	2,418	適当・維持	適当・要改善	適当・要改善
19	庁舎維持管理経費	31,342	31,658	44,335	適当・維持	適当・維持	適当・維持
20	財産管理経費	19,034	116,007	10,193	適当・維持	適当・維持	適当・維持
21	庁用車管理経費	7,406	6,491	6,750	適当・維持	適当・維持	適当・維持
22	一般経費（各種管理責任者講習）	243	221	159	適当・維持	適当・維持	適当・維持
23	町民センター維持管理経費	14,961	47,640	27,618	適当・維持	適当・維持	適当・維持
24	老人憩いの家維持管理経費	3,375	3,406	4,331	適当・維持	適当・維持	適当・維持
25	児童館維持管理経費	4,568	2,480	3,666	適当・維持	適当・維持	適当・維持
26	防災コミュニティセンター管理事業	10,976	8,925	9,870	適当・維持	適当・維持	適当・維持
27	保健センター管理運営経費	6,631	6,834	17,106	良好・維持	良好・維持	良好・維持
28	百合が丘保育園維持管理経費	6,872	4,595	6,418	良好・維持	適当・維持	適当・維持
29	子育てサロン及び一時預かり運営事業	25,349	23,702	25,621	良好・維持	良好・維持	良好・維持
30	高齢者福祉施設等関係経費	3,081	2,925	6,579	適当・維持	適当・維持	適当・維持
31	サービスプラザ管理運営事業	4,743	4,723	4,927	適当・統廃合	—	適当・維持
32	ウッドチップセンター運営事業	62,830	61,467	61,986	適当・維持	適当・維持	適当・維持
33	環境衛生センター維持管理経費	19,278	11,650	15,292	適当・維持	適当・維持	適当・維持
34	ごみ積替施設運営事業	55,145	52,415	56,979	良好・維持	良好・維持	良好・維持

35	観光施設維持管理事業	1,416	1,317	1,509	適当・維持	適当・維持	適当・維持
36	公園等維持管理運営経費	85,469	90,282	101,730	適当・維持	適当・維持	適当・維持
37	消防庁舎維持管理経費	7,774	10,562	8,418	適当・維持	適当・維持	適当・維持
38	分団施設維持管理経費	1,204	1,270	1,969	適当・維持	適当・維持	適当・維持
39	二宮小学校施設管理運営経費	5,460	5,655	6,777	良好・維持	良好・維持	良好・維持
40	一色小学校施設管理運営経費	3,542	4,364	5,677	良好・維持	良好・維持	良好・維持
41	山西小学校施設管理運営経費	4,827	4,368	4,326	良好・維持	良好・維持	良好・維持
42	二宮小学校教育施設整備事業	5,323	6,971	26,065	良好・維持	良好・維持	良好・維持
43	一色小学校教育施設整備事業	5,017	4,907	9,832	良好・維持	良好・維持	良好・維持
44	山西小学校教育施設整備事業	3,503	5,649	11,495	良好・維持	良好・維持	良好・維持
45	二宮中学校施設管理運営経費	5,579	5,044	5,317	良好・維持	良好・維持	良好・維持
46	二宮西中学校施設管理運営経費	5,041	5,246	6,375	良好・維持	良好・維持	良好・維持
47	二宮中学校教育施設整備事業	4,815	8,419	4,612	良好・維持	良好・維持	良好・維持
48	二宮西中学校教育施設整備事業	3,113	6,084	6,128	良好・維持	良好・維持	良好・維持
49	学校給食施設管理運営経費	84,945	92,532	38,414	良好・維持	良好・維持	良好・維持
50	図書館運営事業	35,879	24,134	31,609	良好・維持	適当・維持	適当・維持
51	生涯学習センター管理運営事業	64,511	87,738	89,165	適当・維持	適当・維持	適当・維持
52	ふたみ記念館管理運営経費	4,387	4,278	3,534	適当・維持	適当・要改善	適当・要改善
53	テニスコート施設管理運営事業	727	957	1,456	適当・維持	適当・維持	適当・維持
54	武道館施設管理運営事業	1,338	2,216	7,125	適当・維持	適当・維持	適当・維持
55	町立体育館施設管理運営事業	11,300	21,059	22,723	適当・維持	適当・維持	適当・維持
56	町民運動場施設管理運営事業	14,602	20,752	21,497	適当・維持	適当・維持	適当・維持
57	山西プール施設管理運営事業	10,353	10,452	19,264	適当・維持	適当・維持	適当・維持
58	町民温水プール施設管理運営事業	66,021	80,260	83,902	適当・要改善	適当・要改善	適当・要改善
59	新庁舎整備事業	16,465	6,222	14,259	適当・維持	良好・維持	良好・維持
合計		889,307	1,054,217	1,152,240			

成果 (○)
課題等 (●)

○地域福祉課題共有セミナーとして、福祉有償運送運転者講習や担い手についての講演会に取り組んだ。
○公共施設等を有効に活用するための予約システムを導入し、利用団体への浸透が図られた。
○一色小学校区地域再生協議会は、地域との連携を強化し、自立した団体としての活動に移行することができた。

●地域包括ケア推進に向け、担い手を確保、育成していく必要がある。
●地区役員のなり手不足は深刻化しているが、地区の在り方の見直しには至っていない。

分析					
分析の視点	高い	←—————→			低い
	5	4	3	2	1
妥当性	□	■	□	□	□
有効性	□	□	■	□	□
効率性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□

※1次評価 「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

総合評価（評価・理由等）	
B：一定の成果があった	<p>福祉有償運送運転者講習の開催など担い手の育成に向け取り組むとともに、お互いさま推進協議会（第1層）や3小学校区の地域の協議体（第2層）においても担い手についての協議を進めた。</p> <p>少子高齢化・人口減少社会においても、町民一人ひとりの生活の質を維持・向上できる、持続可能で重層的なコミュニティの形成のため、活動の場として公共施設等の有効活用が進んだほか、町民活動サポートセンターを通じた団体同士の横のつながりをつくることに努めた。</p> <p>一方で、人口減少社会を見据えた地域コミュニティの在り方のモデル事業であった一色小学校区地域再生協議会は、自治会とのつながりを強化した自立した組織への移行が図られたものの、他の地区を含めた将来の地区のあり方については、引き続きの検討を必要とする。</p>

※ 町の最終方針「継続推進」「一部改善」「抜本的見直し」

町の最終方針（今後の方向性）	
継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・一色小学校区地域再生協議会が地域との連携を強化し、自立した組織への移行が成されたことから、他の地区についても引き続き将来の在り方も含め検討を進める。 ・深刻化する自治会や民生委員・児童委員などの担い手不足について、引き続き対応策を検討する。 ・町民活動推進補助金のスタート支援について、補助金のあり方の研究を進めることで改善を図るとともに、制度の周知と利用促進に努める。 ・公共施設再配置・町有地有効活用実施計画等に基づき、地区の実情を踏まえつつ、地域集会施設の整理について、地区と協議の上で前に進める。